



令和4年度、30周年記念の年度のスローガン「ただこの時に燃えよ -たくましく、そして、うるわしく-」



—2年CSW— 「まるき商店」で働く生徒



—1年企業ガイダンス— 天王南分署の皆さん



「ぐみの会」の皆さんと調理実習する2年生



ニチイキッズ天王みなみ保育園の園児たち

地域の皆様、いつもありがとうございます

11月は、天南中が「地域とともにある学校」であることを実感することができた一ヶ月でした。

まずは、3年ぶりに実現できた2年生のキャリア・スタート・ウィーク（CSW）です。コロナ禍の中、潟上市の多くの事業所から協力していただき、生徒は「出会い・発見・感動」のある「ふるさと教育」を、体験することができました。振り返りに、次のような感動（心の揺れ動き）を書いた生徒がいました。

- どんな些細な仕事でも、責任をもって取り組むことによって、感謝してくれる人がいると分かってうれしかった。
- 地域の方と関わることができてよかった。働いていてたくさんの人の笑顔を見ることができて、とてもうれしかった。

先日、CSWの成果と課題を協議する実行委員会の席で、今年度も生徒を受け入れてくださったある事業所の責任者の方から、次のようなお話を伺いました。

「私は、『心と心がふれ合う体験』を通して、生徒に『人間っていいな』と感じてほしいと願い、CSWを引き受けています。」私はこんな温かい方との出会いによって、短期間で生徒の心が成長するのだと思いました。体の成長に悪影響を与えるのは「運動不足」ですが、心の成長に悪影響を与えるのは「感動不足」だと私は思います。CSWを通して、生徒に感動体験をさせてくださった事業所の皆様に心より感謝します。

次は、地元で働く魅力や仕事のやりがいを13の事業所の皆様方から伺った1年生の企業ガイダンスです。この学習では「地域で働く方々が仕事に誇りをもっていること」や「地域のために働くことがやりがいであること」等のお話が、1年生の心に残ったようです。

コロナ禍のために3年ぶりに実施した2年生の調理実習でも「ぐみの会」の皆様から、当日の指導だけでなく、事前の食器洗いなども行っていただきました。

また、勤労感謝の日の前日には、左の写真のように園児がみんなで作った感謝状を、「いつもありがとう」という温かい言葉を添えて届けてくれました。

地域の皆さんの温かさが、生徒の豊かな心を育て、職員の心を癒やしています。ありがとうございます。

「制服について考える期間」の取組について

11月28日から三日間、新制服検討委員会の生徒の発案で、自分で服装を選択して学校生活を送るということに取り組みました。目的は「制服の意義」や「個性を尊重し合うことや、互いの違いを認め合うことの大切さ」を再確認することでした。取組の中心となった3年生の各学級から、次のような感想を寄せてもらいました。



3年1組の朝読書の様子



3年2組の朝の様子



3年3組の朝の様子



ポーズをとってくれた5、6組の生徒達

私服登校なんて小学生以来で少し緊張しながら登校した。自分が着たい服を着るということは、それぞれの個性や多様性を尊重し合うことにつながる。だから、この三日間は、とても楽しかったし、新鮮だった。でもこれが毎日だと考えるとさすがに大変だ。ましてやTPOをわきまえた服装にしなければならない。こういったことを考えると普段私たちが着ている制服がどんなに大切かを知ることができた。この三日間は、互いの個性を發揮できる場であり、制服の重要性について考えるいい機会だった。(3-1 ■■■)

自分は何を着ていくのかを選ぶのが難しかったです。また、その場に合った服を選ぶのは大変なことを知りました。私服を学校に着てきて新鮮な感じでしたが、慣れない感じでソワソワもしました。制服は何も考えずに着ることができるのでとても便利なものだと改めて思いました。制服の重要性を実感することができました。(3-1 ■■■)

私は私服登校をしてみて良いところと悪いところがあることに気付きました。良いところは、その人の個性を出せて楽しめることです。また「見られる」ということを考えると判断力も付くと思いました。悪いところは、服の組み合わせを考える手間がかかるということです。特に優柔不断な人は時間ロスになるのかなとも思いました。しかし、毎日続けていたら、優柔不断なところが改善されるのではないかとも思いました。(3-2 ■■■)

私服を着てきて思ったことは、私服での生活は動きやすく楽だということです。他の人の個性も、服から知ることができてよかったです。私服の残念なところは給食で汚れるのを気にして食べづらいうところと、長い間続けると服を選ぶのに困ることです。その点、制服はみんなが毎日同じ服を着るので、選ぶ手間が省けることが良いところだと感じる事ができました。(3-2 ■■■)

僕は学校に私服で来てみて、制服と比べたときの長所と短所を見つけました。長所は制服に比べて過ごしやすいというところです。私服は自分がよく着ている服なので、制服よりも過ごしやすかったです。短所としては、毎日違う服を着なければならないことです。僕は服をあまり持っていないので、毎日同じような服になってしまうと思います。しかし、僕は、私服で学校に着ている時も、時々はあるのもいいのではないかと思いました。(3-3 ■■■)

私は、私服で来ることが楽しいなと思いました。自分で好きな服をコーディネートできるし、友達やクラスメートの個性を知ることができていいなと感じました。でも、良くない点もあると思いました。それは、毎日違う服を選ぶのは大変だし、お金がかかるということです。そのために制服があるのかなと感じたし、制服は大切だなとも思いました。個人で考えたことだけど、行事があったときには、私服でいけると特別感があっていいなと思いました。(3-3 ■■■)

行動しなければ見えてこない風景というものがあります。今後も「**まず行動し、その行動を省みて、よいことは続けて、課題は見直すこと**」を重ね、学校教育目標の自立を意識し、生徒の力で「魅力ある学校づくり」を進めてほしいと願っています。

三日間、私服を着用して個性を發揮した生徒もいましたが、制服の着用を続けることで個性を發揮した生徒もいました。変化に柔軟に対応することも、周りに流されず変化しないことも個性であることを再確認できた貴重な機会だったと思います。



一人1台のPCを使いこなして学ぶ生徒



「ヒュッグ」を私にも与えてくれたご夫婦

「アウトメディアチャレンジ」について

「世界幸福度報告書2020年度版」の世界幸福度ランキングでは、1位はフィンランド、次いでデンマークで、日本は62位です。4年前にデンマークを視察研修させていただいたことがあります。当時既に一人一台のPCを当たり前のように活用して学ぶ授業に驚きました。またホストファミリーとの会話も興味深いものでした。

写真のご夫婦は、「デンマークの子どもたちは18歳になると自立する。だから、それまでの子どもとの時間を何よりも大切にする。」と話していました。この家にも中学生の子どもがいましたが、**家族で延々と一日のこと**などを話していました。もちろん、**テレビをつけることなしに…**。笑顔と幸せそうな表情が印象的でした。

デンマークには「居心地のよい雰囲気や時間」を意味する「ヒュッグ」という言葉があります。来週から始まる「アウトメディアチャレンジ」が、各家庭のヒュッグづくりにつながることを楽しみにしております。

「学貴日新」&「率先垂範」で頑張る先生方

生徒が「幸福」を感じる学校に少しでも近づくよう、本校の先生方は、「自ら学び続けること」と「自ら範を示すこと」を大切に、日々研修に努めています。

11月21日には、部活動休止日を活用して採用1年目、2年目、5年目、10年目の先生方がハラスメントや体罰をはじめとする危機管理について研修を深めました。

11月25日には、生徒達が追分小でお世話になった中央教育事務所の指導主事を招いて、英語の指導改善について授業研究会を行いました。当日は3年2組の英語の授業を本校の先生方や先生が参観し、その指導のよさや課題について熱心に協議しました。生徒達が英語で活発にコミュニケーションできる要因は何か、英語が苦手な生徒も授業のねらいを達成するためには、どんな指導の工夫が必要だったのか、などについて、具体的な授業の場面を取り上げながら、意見交換することができました。1、2年定期テスト、3年実力テストの翌日で採点等で多忙な中、真剣に議論する先生方の姿は「ただこの時に燃えよ」のスローガンを具現する姿でした。

(文責 校長 櫻庭 豊)



「危機管理」を研修する若手・中堅の先生方



英語の指導方法について検討し合う先生方

PTA文化・広報部のイングリッシュ・ヨガ教室

11月26日に、PTA文化・広報部主催のヨガ教室を実施できました。3年生の保護者を中心に多くの保護者の皆様から参加していただき、ありがとうございました。時折、英語を使いながらのヨガ教室で、参加者の皆さんは、脳と体をリフレッシュできたようです。



体を伸ばす「イングリッシュ・ヨガ」の様子

生徒の活躍・各種大会の結果

<秋田県中学校秋季野球大会：11/5, 6>
準優勝

<秋田県中学校秋季剣道大会：11/5>
男子団体 2回戦惜敗

<秋田県中学校秋季柔道大会：11/13>
男子個人 2年 ■■■ ベスト8



<秋田県中学校秋季ラグビー大会：11/5>
優勝

<秋田県中学校秋季バドミントン大会：11/5>
女子個人 1年 ■■■ 2回戦惜敗

潟上市「ふくしの作文」コンクール

最優秀賞：3年 ■■■ 「相手の立場に立つ『思いやり』」

優秀賞：3年 ■■■ 「心の変化」

2年 ■■■ 「向き合うこと」

1年 ■■■ 「障害を持った人への理解と支援」



税の作文 秋田県納税貯蓄組合連合会会長賞：■■■ ■■■

第82回全国教育美術展 秋田地区作品審査

特選：2年 ■■■ ■■■

入選：2年 ■■■ ■■■

※二人の作品は、全国審査の対象になります。

12・1月の予定

12月

- 1日(木) 2年 歯・口の健康教室
- 4日(日) 部活動休止日
- 5日(月) 1, 2年三者面談(～16日)
3年三者面談(希望者～9日)
- 6日(火) フッ化物洗口
- 7日(水) 全校集会
修学旅行検討委員会I
部活動休止日

12日(月) アウトメディアチャレンジ ～16日

- 13日(火) フッ化物洗口
- 14日(水) 専門委員会④
修学旅行検討委員会II
部活動休止日
- 15日(木) 都城市交流事業 ～17日
(生徒3名都城市へ)
- 18日(日) 部活動休止日
- 20日(火) フッ化物洗口
教師ミニミニ体験事業～21日
- 21日(水) 3年生を励ます会
部活動休止日
- 23日(金) 冬休み前全校集会
- 26日(月) アンサンブルコンテスト中央地区大会
冬季休業 ～1/13
- 27日(火) 学校閉庁 ～1/4
- 31日(土) 大晦日



1月

- 1日(日) 元日
- 5日(木) 3年実力テスト⑦
- 6日(金) 令和高校推薦入試実施日
国学館高校前期入試実施日
- 7日(土) 明桜高校前期入試実施日
聖霊高校特待推薦入試実施日
令和高校推薦入試合格発表
国学館高校前期入試合格発表
- 9日(月) 成人の日
- 11日(水) 部活動休止日
聖霊高校特待推薦入試合格発表
- 12日(木) 明桜高校前期入試合格発表
- 14日(土) 秋田高専推薦選抜実施日
- 15日(日) 部活動休止日
- 16日(月) 冬休み明け全校集会
1, 2年冬休み課題テスト
秋田美大附入学者選抜実施日～17
- 17日(火) フッ化物洗口
- 18日(水) 新入生体験入学・保護者説明会
部活動休止日
- 20日(金) 漢字検定③
秋田高専推薦選抜合格発表
- 24日(火) フッ化物洗口
- 25日(水) 専門委員会⑤
部活動休止日
- 27日(金) 秋田美大附入学者選抜合格発表
- 29日(日) 部活動休止日
中央地区ソロコンテスト
(あきた芸術劇場ミルハス)
- 31日(火) フッ化物洗口